Bencaoyuan herbal aroma essential oil

手軽で簡単！
未来の自分を守る！

毎日5分の漢方アロマ生活で
病気になりにくい体質へ

嗅ぐ、塗る、浸かすだけですぐに楽しめる！

全身25個漢方アロマ養生ツボを図解で分かりやすく解説

マッサージ
massage

セルフケア
selfcare

漢方マスク
Bencaomask

ディフューザー
Diffuser

フットバス
Footbath

認定ライセンス
Certification

本草源ブランドとロゴマークの由来：本草綱目（ほんぞうこうもく）中国の本草学史上において、内容がもっとも充実した薬学著作である。本草は古くから漢方あるいはハーブなどの天然成分という意味をされています。雲ロゴは漢方アロマセラピーを用いて極楽気分を味わう意味です。

ほんぞうげん
本草源漢方精油取扱店
国際漢方アロマセラピスト連盟認定
INTERNATIONAL FEDERATION OF KANPOAROMATHERAPISTS

病気未然療養

R100
PRINT IN JAPAN

本草源・漢方精油ご使用前に知っておきましょう

中国には、私たちが一般的に知っている西洋医学とは全く異なる考え方をもった中国医学（中医学/漢方医学）というものがあります。
中国医学とは、中国で紀元前の昔から数千年にわたって研究され発展してきた医学を体系化した、東洋医学の一種です。
よく日本では漢方と言いますが、漢方は中国の「漢」の時代（紀元前200年～200年頃）に仏教とともに日本に伝わった中国医学が、日本で独自に発展したものです。伝統中医学が主に病気を事前に予防し、未病を改善する目的である。

五行思想の特徴は、宇宙と自然のバランスを維持する法則に基づいて、「相生」と「相剋」という、それぞれの要素同士がお互いに影響を与え合うという考え方である。相手の要素を補い、強める影響を与えるものを「相生」、相手の要素を抑え、弱める影響を与えるものを「相剋」という。注意しておきたいのは、「相生」は相手を強めるので常によい、「相剋」は相手を弱めるので常に悪い、という捉え方ではないことである。

経絡（けいらく）の経は経脈を、絡は絡脈を表し、古代中国の医学において、人体の中の気血榮衛（気や血などといった生きるために必要なもの、現代で言う代謝物質）の通り道として考え出された。経脈は十二の正経と呼ばれるものと、八の奇経と呼ばれるものがある。正経は陰陽で分類され、陰は太陰、少陰、厥陰の三陰に、陽は太陽、陽明、少陽の三陽に分けられ、手、足それぞれに三陽三陰の属する経脈が割り振られて計十二脈になる。
そして、陰経は臓に属して、陽経は腑に属する。奇経の中では任脈と督脈だけが独自の経穴を持っている。

伝統中医学
中医・中薬

西洋アロマ芳香
アロマ・医療

本草源・漢方精油/漢方アロマエッセンシャルオイルについて

紀元前2700年の黄帝内経に、早くもアロマテラピーに関して、芳香薬草による百病治療の事績が記載されてあります。昔先祖たちの養生方法を研究し始めたことになったわけであります。黄帝内経、本草綱目及び現代医学を貫き、研究者たちが逐一漢方本草と古い 経絡ツボマッサージとの結合を元に戻してきます。

東方精気養生の基礎療法を基礎とし、精密な科学研究開発技術との結合を緯とし、現代医学における一本の斬新かつ健康な道を築き上げてきたのであります。伝統中医学に基いた漢方アロマセラピーはすべて天然・自然・安全な未病改善法である。手軽で安全かつ、不調の改善に即効性を持つ様々な漢方アロマセラピー として広く用いられ今日まで伝わってきました。経絡経穴(ツボ)を刺激する事によって人に本来備わっている自然治癒力を高める事が出来ます。

中医学理論に基づき研究開発された「本草源・漢方精油」を使用する事により老廃物の排出(デトックス)と内蔵機能の活性化の2つの効果が期待できさらにリラクゼーション効果も高まります。

製品名称：[排パエ・pái / 肝 liver] 本草源・漢方精油

淡い草花の香りが、優雅にやさしく肝気の鬱屈を和らげてくれます。
体内に積もった熱を発散し、お通じを改善し、息を爽やかにし、お肌の手入れと美容に一役。
継続したお手入れマッサージは、心身エネルギーの基礎を固めます。
毎日の代謝を助け 、スッキリ爽やかなあるべき状態を取り戻す。繊細な指先のいたわりと
植物本来のエネルギーが心や体の奥底から言葉に表せないほど癒しを与え、心身をバランス
の取れた状態に引き戻してくれます！
清鬱屈から開放され、代謝を促進し、スッキリ爽やかな毎日を！昼間はどんよりしているのに
夜中になると異常に醒めるどこも異常はないのにニキビや肌荒れ、
口内炎が絶えない。[排/肝 本草源・漢方精油」にはレンギョウ、
アロエなど様々な天然本草成分が含まれています。

仕様：5ml/30ml

本草成分：レンギョウ、アロエ、天然ミネラル成分、ビタミンE配合
用　　途：緊張を柔らげ、清熱作用。
使用方式：塗布法：一日三回、綿棒に含ませて、ニキビ・吹出物のある箇所に直接に塗布します。
洗 顔 法：精油を洗顔料に数滴落とします。肌の汚れや余分な皮脂がきれいに落とされます。
顔ツボマッサージ法：乳液、ナイトクリームの中に数滴落とし、顔に塗布し、顔のお手入れを行います。

使用方法別の配合（希釈）滴量は別紙にご参考ください。

頭部・首部：後ろ首及びその両側に塗布し、完骨のツボ（耳後ろの出っ張った骨部分の下のくぼみ）、風池（ふうち）のツボ（【肺】の説明を参照のこと）を押さえてマッサージします。
胴 体 部：乳首の下方から肋骨縁まで塗布し、期門（きもん）のツボ（乳首の真下の線と肋骨の下が交わるところ）、章門（しょうもん）のツボ（側腹部にあり、胸郭の最下部の肋骨の下縁）を押さえてマッサージします。
足　　部：三陰交のツボ（内踝から指幅4本分上がった位置で、脛骨の後ろ側）を押さえてマッサージします。それに、肝経第一、二趾骨の間からその付け根あたりまで、膽経第四、五趾骨の間からその付け根あたりまでをマッサージしてもよいです。

ツボ（経穴）位置参考図

製品名称：[静ジィン・jìng / 心・Heart] 本草源・漢方精油

鎮静、心を落ち着かせ、緊張を解し、ストレスから解き放たれた心地よい睡眠を
いつの間にか忘れ去られていた心と体の完全な自由を
ハイテンポの生活に緩やかな静けさが流れます。
[静/心]本草源・漢方精油にはカノコソウ、ラベンダーなど様々な天然本草成分が
含まれています。最初に感じた濃厚な香りは、緊張した全ての細胞を適宜に
和ませてくれます。緊張した気持ちを安定させ、様々なストレスを緩和し、睡眠を導入し、
良い眠りに導く吐息の合間がストレス緩和のターニングポイントとなり、エッセンシャルオイル
でストレスから開放され、冷静沈着な思考を取り戻す。香りと心の双方
に究極の饗宴をもてなし～ 未曾有の呼吸健康に
新たな楽しみが体験できる！！

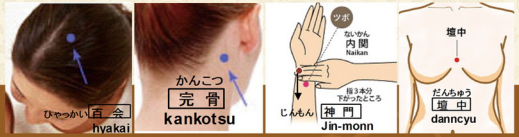
仕様：5ml/30ml

本草成分：カノコソウ、ラベンダー、天然ミネラル成分、ビタミンE配合
用　　途：精神安定、ストレスの軽減。
使用方法：薫蒸法：安全な薫蒸アロマディフューザを使用し、お香を焚きます。
沐　浴　法：風呂に入るとき、精油をボディソープの中に加え、またはお風呂のお湯に直接に落とします。ストレスや疲れが解消、心身ともにリラックスされます。シャンプーの中に加えて用いられもよい。
塗　布　法：心臓のあたりに塗布すると、一日中楽しい気分になります。寝る前に、鼻の周り迎香（げいこう）つぼに塗布すると、気持ちが落ち着き、早く眠りに入ります。

使用方法別の配合（希釈）滴量は別紙にご参考ください。

頭　部：百会（ひゃっかい）のツボ（頭のてっぺん中央のくぼみ）、完骨のツボ（耳後ろの出っ張った骨部分の下のくぼみ）を押さえてマッサージします。
手　部：内側手首の横紋から時計バンドの締めるところに塗布しますが、神門（じんもん）のツボ（手のひら側で、手首の小指側のくぼみ）、内関（ないかん）のツボ（手のひら側で、手首から指幅3本分のところで、腕の中央二本の筋のあいだ）を押さえてマッサージします。
胸　部：胸部に塗布しますが、特に壇中（だんちゅう）のツボ（胸骨上で、両乳首を結んだ線の真ん中）を押さえてマッサージします。

ツボ（経穴）位置参考図



製品名称：［消ショウ・xiāo / 脾・Spleen］本草源・漢方精油

軽快で順調に、消化機能のバランスを整え、気の巡りを活性化 ハイテンポな生活、
不規則な食生活、過度のストレス……
体の正常な消化機能にダメージを与えています。
［消・脾 本草源・漢方精油］には藿香、カワミドリなど様々な天然本草成分が含まれています。
スッキリとした清涼感のある香りは、指先の軽いマッサージによって腹部の不快感を取り除きます。
脾や胃に適宜な調節を与え、消化機能が自然にバランスを取り持ちます。
エッセンシャルオイルによるお手入れマッサージは、消化を助ける他、吸収力を高め、体質の改善
や免疫力の向上にも役立ちます。繊細な指先のいたわりと植物本来のエネルギーが心や体の
奥底から言葉に表せないほど癒しを与え、心身をバランスの
取れた状態に引き戻してくれます！

仕様：5ml/30ml

本草成分：藿香（かっこう）、カワミドリ、天然ミネラル成分、ビタミンE配合

用　　途：暖胃潤脾（だんいじゅんひ）作用、大腸を整える。

使用方式

塗 布 法：日常お手入れ：早晩一回ずつ、腹部のあたりに5～8滴垂らし、手またはカッサ板でマッサージします。胃腸の不快症状：腹痛、おなかの張り、消化不良、むかつき、嘔吐、下痢、便秘などがあった場合、4時間に一回塗布してください。

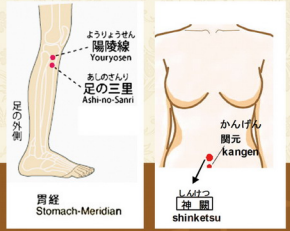
使用方法別の配合（希釈）滴量は別紙にご参考ください。

注意事項：日焼けによるアレルギー症状が起きる場合があります。
使用後は該当部位を日光の直射をうけないようにご注意ください。

おへそのあたりに数滴垂らし、手またはカッサ板で胃経と大腸経、及びへそから胸骨下までの任脈を、神闕（しんけつ）（へそのところ）、関元（かんげん）（おへそから指幅4本分下がったところ）などのツボを押さえてマッサージします。

特に、足三里（あしさんり）のツボ（外膝眼というツボの下縁から指幅4本分下の脛骨前縁から指幅1本分外）（胃経）を押さえてマッサージします。

ツボ（経穴）位置参考図



製品名称：[通トン・tōng / 肺・hung] 本草源・漢方精油

快く両手を広げて深呼吸 呼吸ごとに楽しむ新体験~~環境に左右されず、
いつでもどこでも深い呼吸～～ まるで朝方の森林に身を浸すような開放感！
[肺・通] 本草源・漢方精油にはマグノリア、ユーカリなど様々な天然本草成分が含まれており、
清々しい木々の香りがリラックスを誘い、呼吸の不快感をやさしく癒してくれます。
室内空気を清浄し、呼吸不順を緩和し、呼吸器の健康を護ります。呼吸ごと瞬時に『吐故納新』,
体内の濁った息を吐き出し、新鮮な空気を吸い込む。 全身にいきわたる清々しい気持ちは、
思考のリフレッシュを甦る！香りと心の双方に究極の饗宴をもてなし～
未曾有の呼吸健康に新たな楽しみが体験できる！

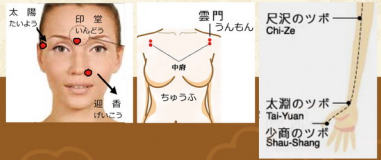
仕様：5ml/30ml

本草成分：マグノリア、ユーカリ、ミネラル成分、ビタミンE配合
用　　途：呼吸の保護。
使用方式：薫蒸法：安全な薫蒸アロマディフューザを使用し、お香を焚きます。
吸　入　法：精油を一杯の熱めのお湯に少量落とし、その近くで香りを吸入します。
塗　布　法：頭をすっきりさせ、皮膚のかゆめを止めるために、それぞれ鼻孔の下方、皮膚に塗布します。
沐　浴　法：風呂に入るとき、精油をボディソープの中に加え、またはお風呂のお湯に直接に落とし、またはシャンプーの中に加えて使用します。

使用方法別の配合（希釈）滴量は別紙にご参考ください。

頭部・首部：迎香（げいこう）のツボ（小鼻の横、鼻脇溝中）、印堂（いんどう）のツボ（眉と眉の中間）及び太陽（たいよう）のツボ（眉と目尻の中間の少し後ろ外側）、風池（ふうち）のツボ（首の後ろ髪の生え際の下で、首の大きな筋の両側を押さえると、痛感を感じる場所）を押さえてマッサージします。
手　部：肺経マッサージは、鎖骨の下方から親指ツメの外側まで行われますが、特に、尺沢（しゃくたく）のツボ（肘のしわの上の外側から三分の一のところ）、太淵（たいえん）のツボ（手首の親指側、脈を打っているところ）、少商（しょうしょう）のツボ（親指ツメの付け根の外側の角から約2mmのところ）を押さえてマッサージします。
背中部：両肩甲骨間の区域に塗布しますが、特に、風門（ふうもん）のツボ（背肩部、第二胸椎棘突起下で左右約指幅2本分ほどのところ、肩甲骨の上縁に平行）、肺兪（はいゆ）のツボ（風門のツボの下方、第三胸椎棘突起下で左右約指幅2本分ほどのところ）、大椎（だいずい）のツボ（首を前に曲げると、首と背中の境にある最も大きく飛び出る背骨の下のくぼみ）を押さえてマッサージします。
胸　部：喉頭から心臓あたりの局部に塗布し、天突（てんとつ）のツボ（胸骨上部のくぼみの真ん中）、中府（ちゅうふ）のツボ（鎖骨外端下のくぼみから指幅二本分下あたり）、雲門（うんもん）のツボ（肩の大きな関節の根元より、やや胸側に向かった鎖骨の下のくぼみ）を押さえてマッサージします。

ツボ（経穴）位置参考図



製品名称：[穩ウェン・wěn/腎・ kidney] 本草源・漢方精油

気力、精神力を回復させ、全力疾走のピーク時を再現させよ！

過度の疲労、体力が燃え尽き 自由で豊かな人生を十分に満喫できないあなたへ

[穩/腎] 本草源・漢方精油には川芎 、杜松など様々な天然本草成分が含まれています。

強烈な本草の香りは、強力なリフレッシュ効果の現れ。疲労感を減少、体力を効率よく強化、

元気を回復、活気を取り戻します。

エッセンシャルオイルの保養マッサージによって自然の本草が持つエネルギーが注がれます。

まるでエネルギーをチャージしたかのように気力を最高の状態へと導きます。

繊細な指先のいたわりと植物本来のエネルギーが 心や体の奥底から言葉

に表せないほど癒しを与え、心身をバランスの取れた状態

に引き戻してくれます！

仕様：5ml/30ml

腎

本草成分：川芎（センキュウ）、杜松（ネズ）、ミネラル成分、ビタミンE配合
用　　途：体のエネルギーを高め、体力アップ。
使用方式：
塗 布 法：本品を毎日の入浴後と寝る前に、下腹部に（5～10滴）、
後腰部（5～10滴）に直接に垂らし、精油が吸収されるまで
マッサージします。必要に応じて、使用回数増加可能。
沐 浴 法：本品をボディソープの中に5～10滴垂らし、または、直接に浴槽
のお湯に5～10滴垂らし、用いられます。
マッサージ法：毎日一回または少なくとも毎週二回使用。2～5倍の
本草源・漢方精油「経」を加えて、次節の経絡やツボマッサージの
説明通りに行われます。

使用方法別の配合（希釈）滴量は別紙にご参考ください。

足部（腎経）：湧泉（ゆうせん）のツボ（足裏の中央よりつま先よりのへこんだ所）から、
足の内側面を上がり、すねと太ももの内面側をマッサージし、そして、
三陰交のツボ（内踝から指幅4本分上がったところ）を押さえて
マッサージします。
背中部（膀胱経と督脈）：背骨から左右に指幅4本分のところを上から下へマッサージし、
そして、腎兪（じんゆ）のツボ（腰椎両側のところ）及び長強（ちょうきょう）
のツボ（尾骨の先端）をやさしく押さえ、マッサージします。
腹部（腎経と任脈）：時計回り方法で、おへそ及び下腹部のあたりをマッサージし、
そして、神闕（しんけつ）のツボ（おへそのところ）、及び関元（かんげん）の
ツボ（おへそから指幅4本分下のところ）をやさしく押さえ、マッサージします。

ツボ（経穴）位置参考図

製品名称 ：[経・メリディアン] 本草源・漢方精油

脈絡のあがれを良くし、全身の経絡を活性化し、効果倍増！ 効率重視の社会では良い効率を追求する 、あらゆるエッセンシャルオイルにも欠かせない鬼に金棒の一本。『経. 本草源・漢方精油』には艾葉、川 芎 、など様々な天然本草成分が含まれています。体内の脈絡を開通させ、それぞれの本草エッセンシャルオイルが持つ効用を最大限まで引き出します。新陳代謝を促進し、血気脈絡を活性化し、体質を全面的に改善し、健康維持の最大武器である。全身マッサージに単品でお使いいただくと、お手入れ効果が得られますが、エッセンシャルオイルと合わせて広範囲にマッサージすると、より良いケア効果が期待できます。繊細な指先のいたわりと植物本来のエネルギーが心や体の奥底から言葉に表せないほど癒しを与え、心身をバランスの取れた状態に引き戻してくれます！

本草源・漢方アロマエッセンシャルオイル・経絡オイルシリーズ

仕様：100ml

経

本草成分：当帰（トウキ）、川芎（センキュウ）、生姜、乳香、ミネラル成分、ビタミンE配合

用　　途：活気作用、血液循環の促進。

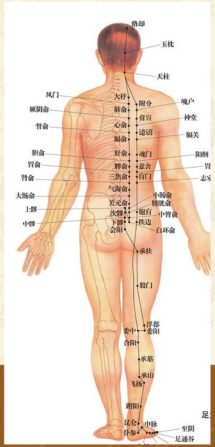
使用方式：昔の養生専門家が説く「足は常にさすり、足は常に伸ばし、腹はまわす」などの法は、実は全身のツボをマッサージすること。そこで、本草源漢方精油「経脈」を加え、潤い、きめ細やかな植物アロマ分子を通じて、もっと気持ちよく、リラックスしたマッサージを楽しんでいただけます。

1.一般マッサージ法：手のひらに適量垂らし、体の痛み、疲れたところに塗布し、エキスオイルが吸収されるまで軽くマッサージします。

2.養生経絡マッサージ法：本品に漢方精油シリーズを加え、精油の特性に合わせて、正しい経絡マッサージを行えば、体のコンディションをきちんと整えるという全身お手入れが実現されます。

使用方法別の配合（希釈）滴量は別紙にご参考ください。

ツボ（経穴）位置参考図



販売取扱店

IFKA漢方アロマ実技研修センター：漢方養生院
本草源漢方アロマ導入案内、講習、購入など：
東京都台東区鳥越1-2-1 責任者：金本広美 08053878858
電話受付：03-5825-4576(am10～pm8) www.kem-bi.com
FAX：03-5825-4576 メール：kanemoto7778@gmail.com

ご注意お願い

当資料に記載の効能・適応・商品説明は一般的な漢方精油の効能として謳われているものであり、本草書物や精油参考資料などの学術記述を基に作成したもので、医薬品としての使用説明、または当該症状を治療する目的のものではありません。効能効果はあくまでも癒し、体質改善を主要にお使い頂く目的であります。本製品は、飲めません。
本資料に記入している精油成分につきては、研究開発及び原料生産、品質管理などの事情によって一部副成分が変わることがございますので、ご了承下さい。最大限に精油アレルギーを抑える配合になっていますが、万が一皮膚などにアレルギーが出る場合、直ちに使用中止し、専門医師と相談して下さい。精油の効果は個人体質の差があります。

本資料のロゴ、文字、画像、キャラクターなどの著作権はすべて日康（NIKKO.CORP）株式会社に帰属されています。無断コピーなどは厳しく法律上で追及されます。

IFKA国際認定専用
International educational authorization mechanism
ASSEMBLED IN JAPAN

モダンチャイナ design 識別認証

漢方生活 養生療病

本草源・漢方精油原料製造：台湾、韓国　OEM発売元：日　康　株式会社 170-0013　東京都豊島区東池袋3-9-12
商品に関するお問合せ:INFO@KANPO-AROMA.CO.JP (平日10～19、土日祝祭日定休日) WEBSIDE：HTTP://WWW.IFKA.INFO/